

※上：国 下：倉吉

内容（児童生徒質問調査）	R 8		R 7	
	小	中	小	中
○自分には、よいところがあると思う	85.6 83.7	84 87	86.9 87.9	86.2 86.1
○先生は、自分のよいところを認めてくれていると思う	91.4 93	90.9 92.8	92.2 95.1	92.2 92
○困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる	70.6 67.6	71.9 76.7	70.6 71.9	73.2 79.3
○国語の授業の内容はよくわかる	81.5 75.5	76.8 74.8	82.8 76.3	77 59.8
○算数・数学の授業の内容はよくわかる	77.5 71.7	74.2 64.7	78.3 72.8	70.3 65.7
○英語の授業の内容はよくわかる		64.2 55.5		
○授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表している	66.4 59.7	65.5 58.3	68.6 59	63 50.6
○学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている	78.4 75.5	79 79.9	79.4 80.7	73.4 73.5
○学級の友達・生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていた	85.7 84.3	87 84.2	84.9 85.1	84.7 86.4
○将来の夢や目標を持っている	81.8 82.1	67.6 66.1	83.1 85.1	67.5 64.8
○地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う	80.1 76.1	72.3 74.1	81.3 84.9	75.3 81.2

【強み】

- ・中学校：「国語の授業の内容はよく分かる」（前年度＋15pt）
 - ・中学校：「自分にはよいところがあると思う」（国＋3pt）
 - ・小学校：「先生は、自分の良いところを認めてくれている」（国＋1.6pt）
 - ・中学校：「先生は、自分の良いところを認めてくれている」（国＋2.8pt）
 - ・小学校：「将来の夢や目標を持っている」（国＋0.3pt）
 - ・中学校：「地域や社会をよくするために何かしてみたい」（国＋1.8pt）
- 中学校での国語理解度については、国平均との差を大幅に縮め、前年度比で劇的に向上している。
小中学校ともに、前年に引き続き、「先生は自分の良いところを認めてくれる」が高い結果を示しており、良好な関係が構築されていると考えられる。

【課題】

- ・小中学校：「自分の考えを工夫して発表する」（小：国－6.7pt、中：国－7.2pt）
 - ・小中学校：「算数・数学の授業がよく分かる」（小：国－5.8pt、中：国－9.5pt）
 - ・中学校：「英語の授業がよく分かる」（約半数）
- 昨年度に引き続き、「自分の考えを工夫して発表する」に課題が見られた。自分の考えを整理し、構成や表現を工夫しながら相手にわかりやすく伝えるために必要な思考力・表現力を育成する必要があると考える。

非認知能力の育成をめざした学習者主体の学びの実現をめざしているところであり、この実現のために必要な授業づくりと研究推進の充実を進めていきたい。